

LNG調達および石狩湾新港発電所の概要

1. LNG調達の概要

売主	関西電力株式会社	マレーシアLNG社
主な供給元	関西電力が調達する複数のLNG	マレーシア産LNG (マレーシアLNG社 サラワク州 ビンツルLNG基地)
契約期間	2018年4月1日から10年間	2018年4月1日から10年間
契約数量	最大3隻/年(約20万トン)※1	最大2隻/年(約13万トン)※1
受渡条件	本船着棧渡し(DES)※2	本船着棧渡し(DES)※2

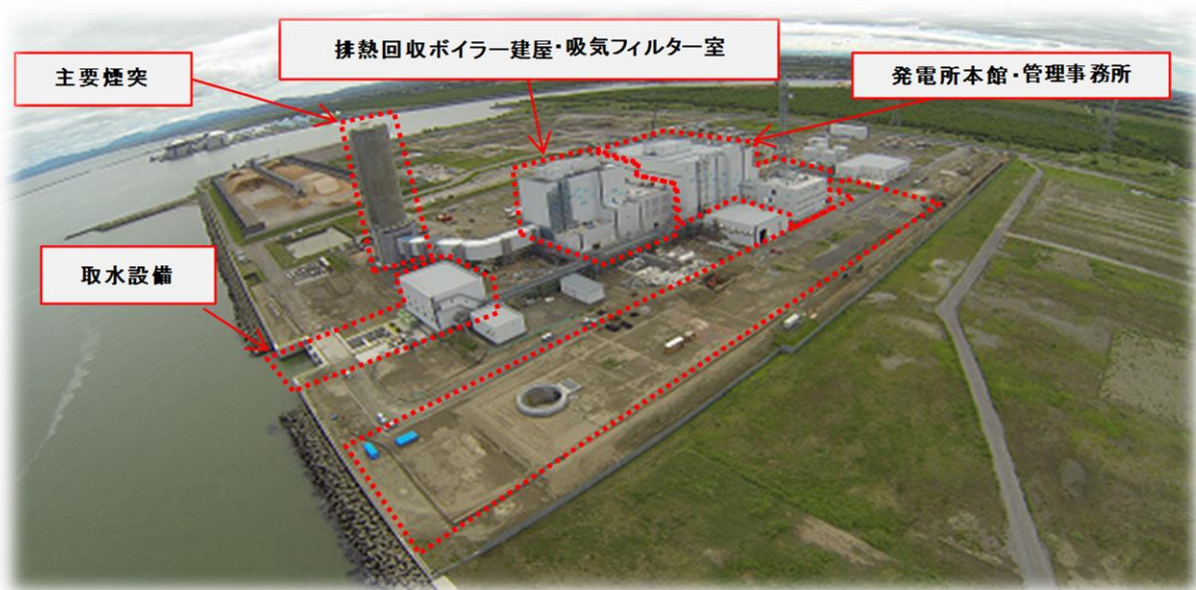
※1 1隻あたり6～7万トン程度を輸送する見込み

※2 売主がLNG船を手配し、買主の受入基地まで輸送する受渡条件

2. 石狩湾新港発電所の概要

所在地	北海道小樽市銭函5丁目
発電方式	コンバインドサイクル発電方式
発電出力	合計170.82万kW(1～3号機 各56.94万kW)
発電効率(発電端)	約62%(低位発熱量基準)
燃料の種類	天然ガス
燃料供給方法	北海道ガス㈱が運営する石狩LNG基地からガス導管を通じて供給
着工	1号機 2015年8月 2号機 2023年3月(予定) 3号機 2027年3月(予定)
営業運転開始(予定)	1号機 2019年2月 2号機 2026年12月 3号機 2030年12月

<発電所建設工事の状況(2018年6月15日撮影)>



【参考】石狩LNG基地における増設計画

http://www.hepco.co.jp/energy/fire_power/ishikari_ps/const_tank_adding.html